

洲本地区だより No.48

洋友会 洲本地区(事務所)
平成 21 年 4 月 28 日
TEL&FAX 0799-23-9702
yoyu-smt@sumoto.gr.jp
電話は火・木曜日午前中
発行責任者：阿部 一三

春爛漫、樹木や草花は一斉に新緑に衣替えをして、草花はそれぞれ個性的な花を咲かせて、新しき一年の始まりを表現し、毎年繰り返して少しずつ成長する自然の力に感心させられるこの時期、私達洋友会も新たな年度を迎えました。

4 月 16 日 本部総会、26 日は洲本地区総会を行いました。詳細は、議案書に示していますが、今年度は「アンサーバックで 100% 応えよう！」を合言葉に、まず全員が行事等の呼びかけに参加・不参加の意思表示を示すことより、活動への参画をしていただきたいと思います。このことが活動のエネルギーになります。ぜひご協力お願いいたします。

洋友会洲本地区会長 阿部 一三

1. 本部総会報告

4 月 26 日三洋保険センターで全地区代表者 44 名参加の元、佐野社長、堀口委員長を来賓にお迎えして、20 年度の総括、21 年度の活動方針を討議いたしました。

- (1) 佐野社長からは、P 社と話し合いの中で P 社との提携が、シナジー効果が出せるとの認識で 12 月に発表した。当社としては、個々の事業で生き残れる強い力を育てていかなければならない。そんな中で 3 月収支の下方修正を発表した。収支改善のために、この 1 年しっかりと構造改革を進めていかなければならない。洋友会の皆様にもご支援よろしく願います。とのお話でした。
- (2) 堀口委員長からは、会社の緊急収支改善対策の申し入れに対して、復活へのトレンドとして認めた。労組としては、会社が発展していく・素晴らしい会社になる為の対抗勢力でありたい。と話された。又昨年 12 月で設立 50 周年を迎えたとの報告がありました。
- (3) 小坂会長からは、洋友会発足 21 年目のスタートに当たり、大変厳しい会社の環境下にある、今期会社からの補助金中断をも受け入れて、経費削減に取り組んでいく。洋友会 20 年の歴史を継続していく為には会社の発展があればこそ、と考える。今後の支援をよろしくとのお話でした。
- (4) 活動方針は以下の通り。具体的には地区の計画と整合します。
 - ① 会員相互の親睦・交流を図る
 - ② 組織運営の強化と財政の充実を図る
 - ③ 洋友会会員として期待される活動の推進
 - ④ 健康管理

以 上

おくやみ

去る 4 月 15 日 会員の 森 鶴さん がご逝去されました。(享年 77 歳)
謹んでおくやみ申し上げます。

2. 歓迎！！新しく6名の加入がありました。(総会員数 126名)

浜田 正義さん（最終職場：三洋エナジー南淡株式会社（出向））

3月より洋友会の会員になりましたのでよろしくお願いいたします。退職後は2月21日からシニアスタッフとして週4日、三洋エナジー南淡(株)で勤務しています。

当面は、金型関係の仕事の続けながら健康維持に努めればよいなと思っています。3月6日、洋友会のゴルフコンペに参加させていただき非常に楽しい一日を過ごす事ができ喜んでます。今後は、休日が増えますので絵画など趣味の充実とゴルフでは毎年1回ぐらいは名門コース？を回りたいと考えています。

音羽 清幸さん（最終職場：イ）洲本製造課）

三洋電機(株)を退職、早くも2ヶ月を迎えようとしていますが、約7年間の徳島勤務の期間、子供とふれあう事が少なかった事もあり毎朝、学校への送迎を行う日々を過ごしております。

未だ、決まった目標等は決めずに自然のままに過ごしてストレスの解消に努めております。先ずは、趣味のバイクで息子とツーリングを楽しみたいと考え、50年前のホンダ製CB77の再生（エンジン修理）を行う予定で取り組んでおります。尚、今年1年は地域町内会の役員を担当しておりますので、率先して地域活動の取り組んでおります

坂本 正市さん（最終職場：総務部総務課）

①退職後は、在職中と違って行動範囲が狭く人とのかかわりも少なく淋しく思っております。また、身体を動かす機会も少なくなり体力の衰えも感じます。

②今後の計画は、特に決めておりませんが時間だけはたっぷりあるので、今まで出来なかったゴルフ、旅行、ガーデニング、料理等に挑戦してみたいと思います。そして常に身体を動かす機会を作り、体力をつけるように心がけたいと考えております。

土井 万喜男さん（最終職場：ブ）モールド開発課）

2月20日付けで定年となり、やっとここまでこれたかと感慨に耽っております。在籍中は、多数の皆様のご支援ありがとうございました。定年後の当面の目標は、酒もタバコも止められませんが健康第一にと考えています。

入会にあたっては、これまで無趣味でしたので皆様のご指導のもと多少なりと趣味を増やせればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

片山 俊介さん（最終職場：SEC BTM）

入社以来、二次電池にかかわる業務に携わって参りました。最後の8年間は赤道直下、インドネシアの勤務でした。この間皆様方の温かいご指導、ご支援を賜りおかげで無事に退職を迎えることが出来ました。大変ありがとうございました。

今後は、44年間の会社生活を糧にしっかりと、残りの人生を歩みたいと考えています。洋友会の皆様よろしくお願いいたします。

廣岡 義久さん（最終職場：加西製造 品質保証部）

1月20日付けで定年退職し、この度洋友会に入会させて頂きました。退職後は、家族孝行や家庭菜園で悠々自適な生活を過ごそうと思っていましたが、退職から3ヶ月経った現在では単身赴任で孤軍奮闘、忙しい日々を送っています。いつまで続くのやら？ゆっくりとした時間をもてる日を楽しみに、今できる事は精一杯頑張りたいと思います。

洋友会へも出来るだけ参加したいと思いますので今後とも宜しくお願いします。

3. おめでとうございます！！三倉一夫様喜寿を迎えて

三倉一夫さんが平成21年4月20日喜寿をお迎えられました。21日（火）洋友会事務所にて阿部会長より祝い金をお渡しいたしました。

まだまだお元気で、当日洋友会事務所で近況をお聞きしました。

お会いして、大変 若くお元気な姿に、ついその秘訣をお聞きしましたら、昔よく酒をたしなんだので、今は食事の量を自制しておられるとのこと。又日頃は畑仕事で過ごしておられるとのことですが、夏には阿波踊りの“お囃子”に三味線で地域の連に参加されているとのこと。こんなことも若さ保っている要因と思われます。

三倉さんから、“この度の総会には参加できませんが、会員の皆様によりしくお伝えください”との伝言を頂きました。



4. ウォーキング部：三熊山梅園で観梅の宴を行いました

（投稿者：出嶋さん記）

3月1日（日）晴天、ウォーキング部のお誘いを受け、三熊山梅園へ花見に行って来ました。ちょっとした運動がてらと言うことで、家内も一緒に参加させて頂きました。梅園には、いろんなルートから参加者が集まり、延べ20人が参加しました。

我々のグループは、洲本税務署前の足湯に集合し登りました。園芸クラブの方々が丹精込めて育ててきた梅もかなり咲いて綺麗でした。空気がおおいしく、いろいろ会話が弾み、手づくりのおにぎりや少々アルコールで一日を満喫しました。ウォーキング部のみなさんありがとうございました。



5. 第52回ゴルフコンペ報告

（投稿者：原下さん記）

平成21年新春のコンペは、3月6日「タカガワ西徳島CC」にて行いました。ここは、例年「年賀状のお年玉割引セール」で格安のプレー費で利用させて頂いています。

当日は、新規入会者の若手強豪者も加わるも雨中戦を前に今一つ盛り上がりが乏しい中、OUT/IN 同時スタートしました。幸い小雨は収まるも、山岳コース特有の強風と高低差のある難コースに日頃の力が発揮できず全員苦戦しました。その中で堅実な成績を収めた阿部さんが僅少差で優勝杯を手中に収めました。

〈優勝者：阿部さんのコメント〉



まったく予期せずいただいた今回の優勝でした。昨年より 50 肩（60 肩？）で肩より上に腕が上がらず、この冬場はゴルフを休んでいました。そんな状況で、ただ無心にコンパクトなスイングを心掛けた事が、悪環境の中で大きく崩れずにプレー出来た事が勝因でした。しかし最大の勝因は神が与えてくれた運です。感謝、感謝です。



6. 麻雀クラブ：麻雀部発足5周年記念大会開催

（麻雀クラブ：佐々木さん記）

麻雀クラブ発足5周年を迎えた4月11日部員16名は、朝9時に会場に参集し、当日のルール説明を川野部長より説明を受けたのち4組の自動卓で一斉競技開始しました。

当日特別賞とした、倍満賞の先着5名分は開始早々1回戦（東東戦）で売り切れる激戦で、午前3回戦、午後3回戦、の6回戦を行い午前・午後・総合で成績を競いました。見事総合優勝は、谷本進さんが獲得しました。その他の成績は以下の通りです。

麻雀クラブ発足5周年記念大会成績

（1）第一ラウンド（午前の部）入賞者

◎優勝 谷本 進 ◎準優勝 山口 正義 ◎3位 松下 敏信 ◎B B 岡山敏一

（2）第二ラウンド（午後の部）入賞者

◎優勝 山崎 喜信 ◎準優勝 原下 正信 ◎3位谷本 進 ◎B B 野川 豊弘

（3）5周年記念総合優勝者（第1ラウンド+第2ラウンド）

◎優勝 谷本 進 ◎準優勝 山口正義 ◎3位 山崎 喜信 ◎4位 原下 正信

（総合優勝 谷本 進さんのコメント）

下手の横好きの私が、まさかの優勝をするなんて今でも信じられません。1回戦から”配牌とツモ”に恵まれトントン拍子に並みいる強敵を退け、トップ賞を取ることが出来ました。

2回戦、3回戦と好調を維持し、前半戦の優勝を決めることが出来ました。後半戦も攻め半分、守り半分と無難に切り抜け見事総合優勝を勝ち取る事が出来ました。感謝！感謝！です。



戦い終わって各賞を手に手に満足気な16名



麻雀クラブ5周年記念大会

7. 日帰りバス旅行の募集

「夏に向って体力UPを」テーマに「兵庫県の走る県民教室」の制度を活用して、以下のバスツアーを計画しました。

家庭道具の金物産地見学・ショッピング・人気の三田屋でのステーキ・ビール工場・有馬の温泉と“欲張りツアー”です。1日を楽しみましょう！！

実施時期 H21年6月26日（金）AM7時00分～PM 8時（予定）

（1）. ツアー内容

- ①三木市立金物資料館
- ②道の駅ミキ 「金物の実演販売」
- ③三田家宝塚店 ステーキランチコース
- ④アサヒビール西宮工場 見学
- ⑤有馬温泉 「金の湯」での癒し
- ⑥淡路島公園（ハイウエーオアシス）

（2）. 費 用 6,000円（ランチ費用・入浴料含む）

（3）. 申込 期 日 5月12日 締切

（4）. 申込方法

- ①参加・不参加を回答ください。
- ②バス乗車場記載（事務所～28号線上東浦ICまでのバス停）
- ③Mail・Fax・Tel・はがき(同封)にて

（5）. 申 込 先 洋友会事務所 Fax; 0799-23-9702
Or 阿 部 へ Mail: iabe@sumoto.gr.jp

※詳細なバス乗車時間は、後日参加者の皆さんへお伝えします

8. 支援しよう SUPPORT SANYO運動で！！

昨年度は洋友会全体の購入金額は、3億400万円、前年比114%と多くの貢献が出来た。洲本地区も参加率82.7%と連続3年最高の成績を収めることが出来ました。

皆さんの熱意とご協力に厚く御礼申し上げます。本年も私達洋友会は、三洋復活への支援を継続していきます。昨年同様の要領でH22年3月末までの期間行いますので、ご協力をお願いします。

9. プルトップを集めて車イスを贈りましょう！！



昨年は洲本地区で41.3Kg(目標比344%)の量を集めていただきました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

洋友会全体で644Kg集まり、今年度中には1台の車イス(800Kg相当)を贈呈しようと総会で決めました。今年もより多くの皆様方による収集のご協力をお願い申し上げます。

10. 第25回サンカルチャー大会文芸作品コンクールの募集

本年10月24日(土)奈良生駒市のサンカルチャースポーツセンターにて開催されますコンクールに、下記作品での応募をお願いいたします。

- (1) 応募締切日 洋友会締切 2009年8月7日(金)
- (2) 応募作品
- ①絵画(6号以上30号以内)
 - ②書道(半紙・B4版以上、表装又は額が必要)
 - ③写真(4ツ切り以上、額又は台紙貼り付け)
 - ④マンガ・イラスト(B5版以上、鉛筆書き不可、台紙必要)
 - ⑤工芸(制作過程の概要を添付)
 - ⑥手芸(制作過程の概要を添付)
- (3) 応募先 洲本地区洋友会事務所にて受付致します

11. お知らせ

5・6月の事務所・開所日は次の通りです。気軽にお越し下さい。尚、HPにH20後半の行事カレンダー&当番表を記載しています。HP <http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp>
(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax:0799-23-9702)

5/7	阿部・谷本 松下(敏)	5/12	役員会	5/12	山口(正)・ 山口(喜)	5/14	村中・小橋
5/19	原下・川端	5/21	広瀬・川野	5/26	小西・野川	5/28	山崎・島田 配布日
6/2	阿部・谷本 松下(敏)	6/4	役員会	6/9	萩野・村中	6/11	橋本・小橋
6/16	山口(正)・ 山口(喜)	6/18	原下・川端	6/23	近藤・小西	6/25	佐々木・ 野川
6/30	山崎・島田 配布日						

★配布委員の方は、上記の配布日に事務所へ集合ください(AM9時)